

平成26年10月29日



広報資料

問い合わせ先

第一管区海上保安本部 交通部

企画課長 さかもと まさる 坂本 勝

電話 0134-27-0118 (内線 2610) 27-6176 (夜間)

146周年灯台記念日について ～JR小樽駅での特別展と日和山灯台一般公開～

海上保安庁では、日本で初めて洋式灯台として建設された観音埼灯台（神奈川県横須賀市）の起工日である明治元年（1868年）11月1日を灯台記念日と定め今年では数えて146年目の灯台記念日になります。

第一管区海上保安本部及び小樽海上保安部では、灯台記念日に伴いJR小樽駅構内にて灯台記念日特別展を行うほか、小樽市高島岬にある「日和山灯台」を一般公開いたします。

1 灯台記念日特別展

(1) 日時

平成26年10月31日（金）～11月3日（月・祝）まで

(2) 場所

JR小樽駅コンコース（入場・参加料無料）

(3) 概要

○展示物

「小樽にある灯台の歴史に触れてみよう！」をコンセプトに、「小樽港北副防波堤灯台」で昭和49年から平成18年まで実際に使用されていた5等レンズのほか、灯台の写真パネル、日和山灯台に職員が勤務していた頃の貴重な資料などを公開します。

また、日和山灯台に平成22年まで設置していた霧信号（霧笛）の稼働状況を映した映像も放映いたします。

○灯台クイズ（11月1日のみ）

一般公開を実施している日和山灯台において灯台に関するクイズを3問掲示していますので、小樽駅内及び日和山灯台で配布する解答用紙に回答を記入し、日和山灯台のスタッフに渡しますと、全問正解の方に記念のプレゼントを贈呈いたします（数量限定）。

2 日和山灯台一般公開

(1) 日時

平成26年11月1日(土) 午前10時～午後3時まで

(2) 場所

日和山灯台(小樽市高島岬)(入場無料)

(3) 概要

明治16年(1883年)10月15日に設置され、今年で131周年を迎える日和山灯台の内部を公開します。実際に使用されている灯器や、灯台から見える石狩湾や赤岩の雄大な眺望をお楽しみください。

(4) 交通手段

自家用車の駐車場はありませんので、公共交通機関を使用するか、周辺の民間駐車場をお使いください。

小樽駅バスターミナルから「おたる水族館行き」バスに乗車、おたる水族館バス停から徒歩で約15分です。

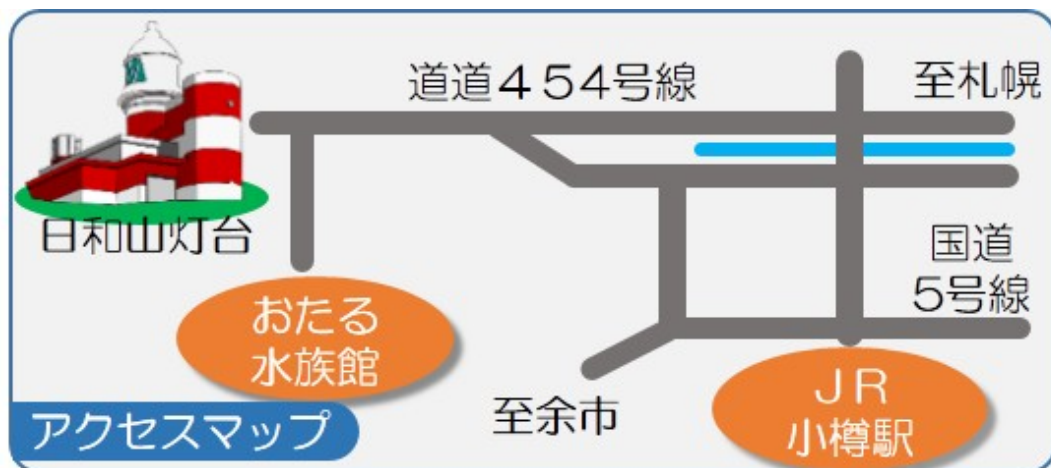
(5) 周知方法

日和山灯台一般公開の概要と周辺地図を小樽海上保安部ホームページに掲載します。

【小樽海上保安部ホームページ】

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/otaru/>

【周辺地図】



146周年 灯台記念日 記念イベント

10月31日 金 > 11月3日 祝

11月1日は灯台記念日

海上保安庁では、日本で初めて洋式灯台として建設された観音崎灯台（神奈川県横須賀市）の起工日である明治元年（1868年）11月1日を灯台記念日と定めており、今年では数えて146年目の灯台記念日になります。第一管区海上保安本部では、灯台記念日に伴いJR小樽駅コンコースにて灯台用レンズ等の展示を行うほか、小樽市高島岬にある「日和山灯台」の一般公開を実施します。（写真は昭和35年頃の日和山灯台）



うみまるも
来るよ！

イベント①

灯台記念日特別展

「小樽にある灯台の歴史に触れてみよう！」をコンセプトに、小樽の灯台にゆかりの深い写真や貴重な資料を展示します。小樽港の玄関口にある「小樽港北副防波堤灯台」にて昭和49年から平成18年まで使用されていた「5等レンズ」を実際に見てみよう！
日時：10月31日（金）～11月3日（月・祝）
場所：JR小樽駅コンコース **入場無料**
展示物：灯台に使用されていたレンズ、北海道の灯台写真パネル、灯台関係の資料など

イベント②

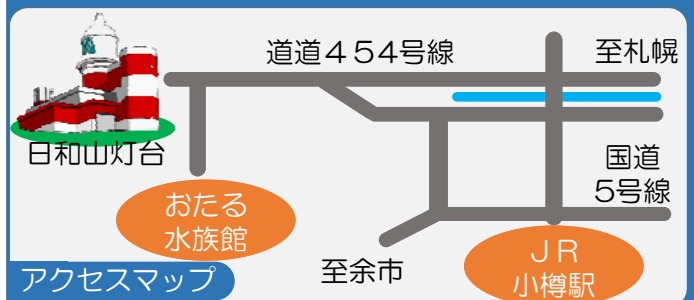
日和山灯台一般公開

小樽市高島岬にある日和山灯台は、明治16年（1883年）に設置された北海道で2番目に古い灯台です。灯台記念日にあわせて内部を一般公開しますので、この機会に灯台に登り、実際に使われている機器や灯台から見える石狩湾の眺望を楽しもう！
日時：11月1日（土）午前10時～午後3時
場所：日和山灯台（小樽市高島岬） **入場無料**
アクセス：小樽駅バスターミナルから「おたる水族館行き」バスに乗車、おたる水族館バス停から徒歩約15分（自家用車用の駐車場はありませんので、公共交通機関を利用するか、周辺の民間駐車場をお使いください。）

イベント③

灯台クイズ

灯台記念日に灯台について学ぼう！日和山灯台に掲示された灯台クイズに答えて、記念品をゲットしよう！
日時：11月1日（土）午前10時～午後3時
場所：日和山灯台（小樽市高島岬） **参加料無料**
概要：解答用紙は日和山灯台と小樽駅内で配布いたします。日和山灯台に掲示している問題の答えを記入の上、スタッフに渡しますと、**全問正解の方にプレゼントを進呈！**（数量限定）



お問い合わせは 第一管区海上保安本部交通部 電話0134-27-0118

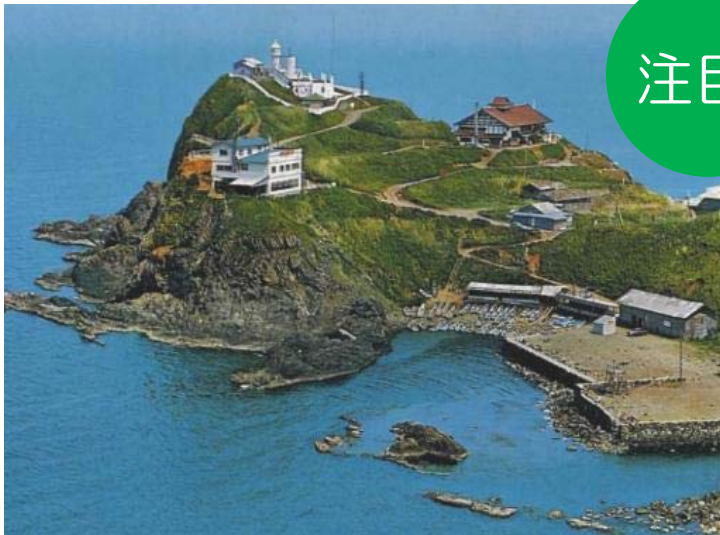
パネル
展示例①

日和山灯台の歴史



小樽市高島岬にある日和山灯台は、明治16年（1883年）に建設された、道内でも2番目に古い、とても歴史のある灯台です（上の写真は明治後期の日和山灯台）。

当時の写真や貴重な資料を展示しており、明治期～昭和における小樽市の発展の様子や灯台の変遷がわかります。



注目！

昭和35年頃の日和山灯台はまだ真っ白で、周囲にはまだおたる水族館もありませんでした！

パネル
展示例②

デザイン灯台



海上保安庁は、地元関係団体等と連携して地域の特色を捉えたシンボル化またはモニュメント化した灯台（いわゆるデザイン灯台）の整備を行っています。

全国のデザイン灯台の写真パネルを通じて、それぞれの地域に密着したユニークな灯台の数々をご覧ください。



注目！

網走港にある「網走港東防波堤灯台」には、シンボルとして氷の妖精クリオネがデザインされています！

パネル
展示例③

北海道の灯台



小樽市以外にも、道内にはさまざまな灯台が数多くあります。これらの著名な灯台の写真パネルを展示しますので、灯台の魅力を再発見してください。

注目！

函館市にある「恵山岬灯台」の近隣には、函館市の灯台資料館があったり、温泉に入れるホテルがあります！一度訪れてみませんか？



えさんみさき
恵山岬灯台

P 一般駐車場があります
渡島半島の東南端、活火山である恵山のふもとに位置します
周辺は温泉地で、灯台の隣には灯台をテーマとした資料館があります

アクセス 函館市街から国道278号線→231号線へ入る